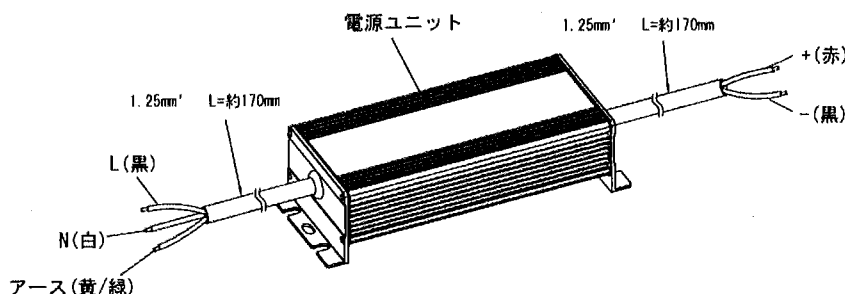


LEDZ[®]

[型番] RX-547N

◆各部の名称



◆仕様

別置電源 ユニット	定格周波数	入力電圧	入力電流	定格出力電圧	最大出力電流	最大出力電力
RX-547N	50Hz/60Hz	AC100V	1.69A	DC24V	6.25A	150W
		AC200V	0.82A			
		AC242V	0.70A			

※一次配線、二次配線の施工については内線規程に準じて施工してください。

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆使用上の注意

- 電源電圧 100V-242V(電圧変動範囲は±6%以内でご使用ください)
- D種接地工事が必要です。
- 電源周囲は熱がこもらないように15mm上間隔をあけてください。
- 屋外などに設置する場合は入出力線に適切な防水処理を行ってください。
- 高温、高湿となる場所、直射日光が当たる場所、酸や塩素などの腐食ガスが発生する場所、粉塵、油煙、振動、衝撃のある場所、錆びやすい水や油がかかる場所、水中や水の溜まる場所に設置しないでください。
- 設置作業前に電源ブレーカー及び電源スイッチを遮断してください。
- 器具質量に十分耐えられるところに設置してください。
- 入出力線に過度の負担(折り曲げる、引っ張る、ねじる、物を乗せる等)をかけないでください。
- 本製品の改造および構成部品の交換は絶対に行わないでください。
- 落下させたり強い衝撃を与えないでください。
- 本製品の出力電圧、出力電流に適合したLEDモジュールを接続してください。
- 大電力機器(コピー機、ドライヤー、電子レンジ、冷暖房機器など)を使用した場合の瞬時的な電圧変動によって、ちらついたり明るさが変化したりする場合があります。
- 消灯の際に電源内部の残留電荷により微点灯してから完全に消灯することがありますが製品の異常ではありません。
- 連結時の総配線長には制限があります。器具側の取扱説明書をご確認ください。
- LED素子は白熱灯、蛍光灯などの一般光源に比べバツキがあるため、発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせではLEDランプが完全に消灯しない場合があります。
- ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと雑音が入る場合があります。
- 赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと誤動作する場合があります。
- 防犯ゲートの近くで使用される場合は防犯ゲートの動作に影響する場合があります。
- 照明器具とバーコードの読み取り位置が近すぎる場合は読み取りづらくなる場合があります。

■清掃方法について

△ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

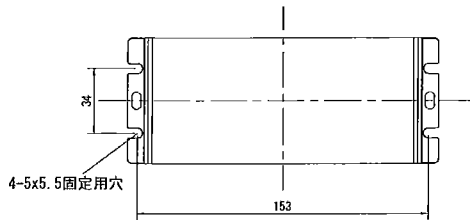
- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもの拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

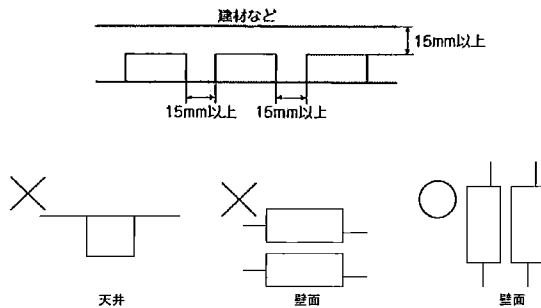
◆ 取付寸法

RX-547N



◆ 施工に関する注意

- 電源ユニットの周囲に熱がこもらないように、上面の間隔を15mm以上あけてください。
- 電源ユニットを2台以上並べて設置する際は、相互の熱の影響を受けないよう、15mm以上間隔をあけてください。
- 天井、壁面横向きには取付けできません。



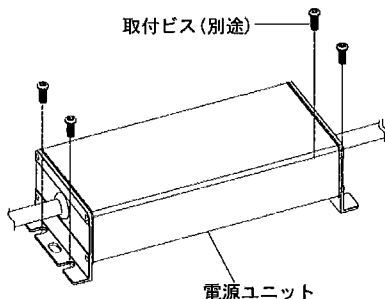
◆ 取付方法

1. 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります

2. 電源ユニット重量に耐えるよう、取付面の強度を確保してください。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。

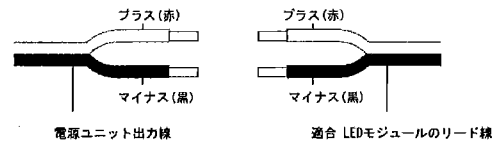


3. 電源ユニットを取付ビスで確実に取付けてください。※取付ビスは別途ご用意ください。

⚠ 取付けが不十分な場合、部品落下の原因となります。

4. 適合LEDモジュールを接続してください。
 - 電源ユニットの出力線と適合LEDモジュールのリード線を結線し、絶縁テープなどで確実に絶縁処理を行ってください。(極性表記に従って接続ください。)

※出力線には極性(プラス・マイナス)があります。



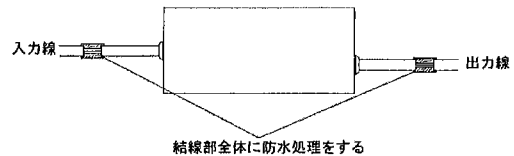
⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

5. 電源ユニットの入力線と電源線を結線し、絶縁テープなどで確実に絶縁処理を行ってください。同時にアース線はD種接地工事を行ってください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

6. 結線部に防水処理を行ってください。
 - 結線部を自己融着テープなどで確実に防水処理を行ってください。



⚠ 防水処理が不十分な場合、感電・器具故障の原因となります。

◆ 無線調光ドライバーを使わない場合の注意事項

電源型番	電源モード設定参照表		
	調光モード	調光ドライバー使用 (FX455NA, FX437NA, SX105NA)	工場出荷状態 のまま使用できます(※1)
RX547N	調光モード	調光ドライバー使用 (FX455NA, FX437NA, SX105NA)	工場出荷状態 のまま使用できます(※1)
	非調光モード	非適合	モード切り替え必要

(※1)RX547Nの出荷時は初期設定としておりますのでモード切替操作は不要ですそのまま無線調光ドライバーを繋げてご使用ください

★非調光として使用する場合

照明が点灯している状態で下記手順をおこなってください

- 1)照明が点灯している状態で電源スイッチを10秒以内に5回以上入り切りして下さい

- 2)照明が3回点滅すると非調光で使用するための設定が完了します

※3回点滅が無かった場合は再度同じ操作をくりかえして下さい

★無線調光ドライバー (FX455NA, FX437NA, SX105NA) を使用する場合

RX547Nを非調光モードに設定した場合は必ず下記手順に従って再設定を行い

初期設定に戻して下さい

- 1)RX547Nと無線調光ドライバーを繋げ点灯をする
- 2)照明が点灯している状態で電源スイッチを10秒以内に5回以上入り切りして下さい

- 3)照明が5回点滅すると無線調光ドライバーと組み合わせて使用するための設定が完了します

※5回点滅が無かった場合は再度同じ操作をくりかえして下さい

⚠ 当電源は灯体長に併せた安全設定を自動で行う機能を持っています。非調光での使用の際には、この機能をONする必要があります。正しい設定が行われていない場合は、安全機能が正しく働かず点滅や不点灯になる可能性があります。